- ・設問1:機密性,完全性,可用性について,それぞれ 正しく説明している文章を以下から選べ
 - ・ (a) 情報が改ざんされていないことを保証すること
 - ・(b) 情報にアクセスaccessするプログラムprogramにバグbugが 無いことを保証すること
 - (c) アクセスを認可された者だけが情報にアクセスできることを確実にすること

· (d) 許可された利用者が、必要なときに、情報にアクセスで

きること

•機密性: (c)

· 完全性: (a)

·可用性: (d)

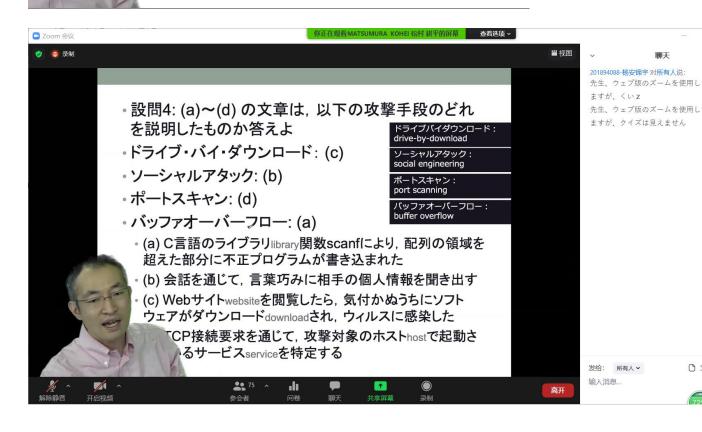
- ・設問2:コンピュータcomputerに対する攻撃方法として, 直接的攻撃に分類されないものは次のうちどれか
 - ・(a) 総当たり法でパスワードpasswordを解析し、他人になりすまして不正にログインloginした
 - (b) コンピュータウィルスcomputer virusをメールmailに添付して、 不正な動作をするプログラムprogramを送りつけた
 - (c) 大量のパケットpacketを送りつけて, サービスserviceの 正当な利用を妨害した

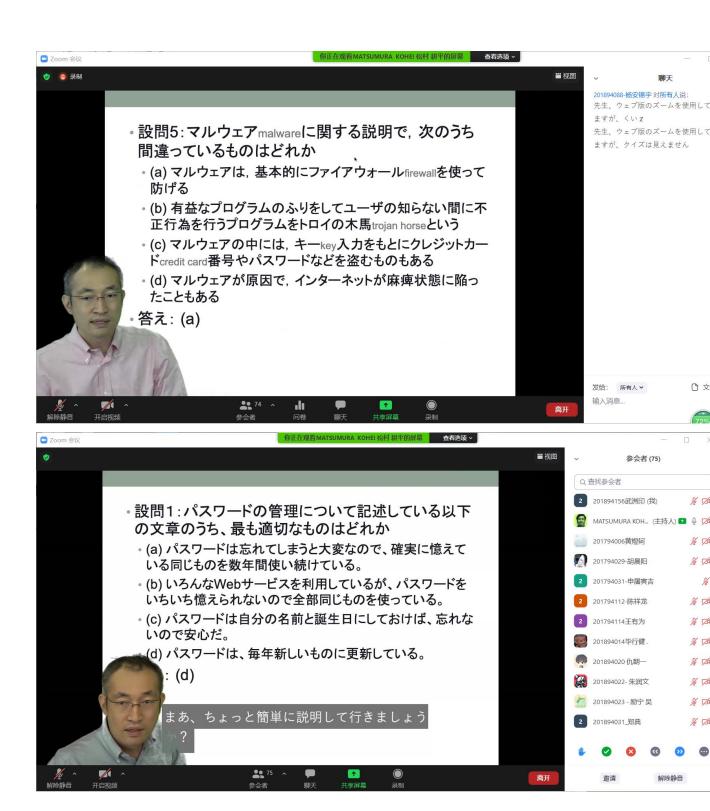
(d) セキュリティホールsecurity holeを利用して, 遠隔地にある ロンピュータcomputerを不正に使用した

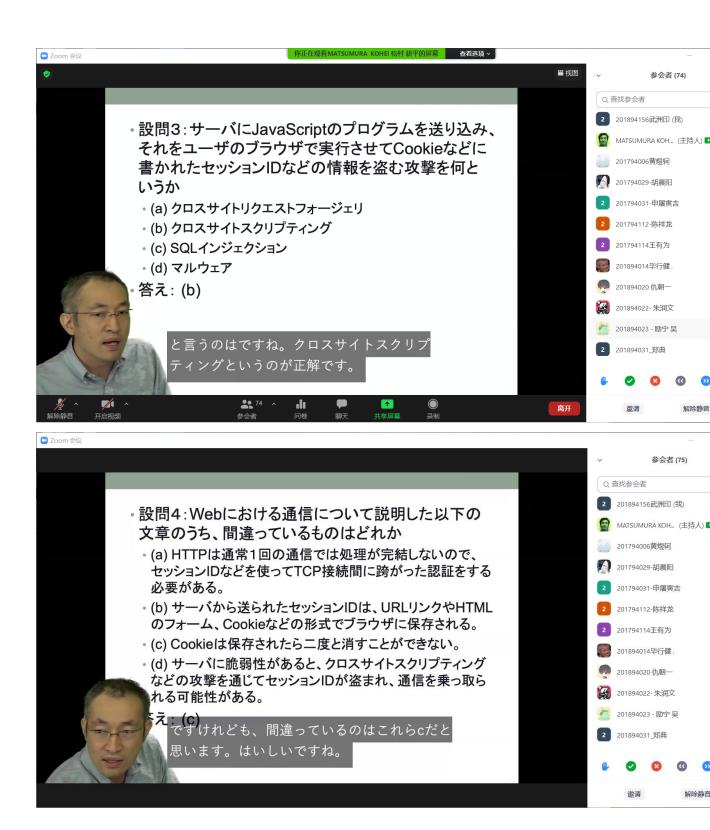
え: (b)

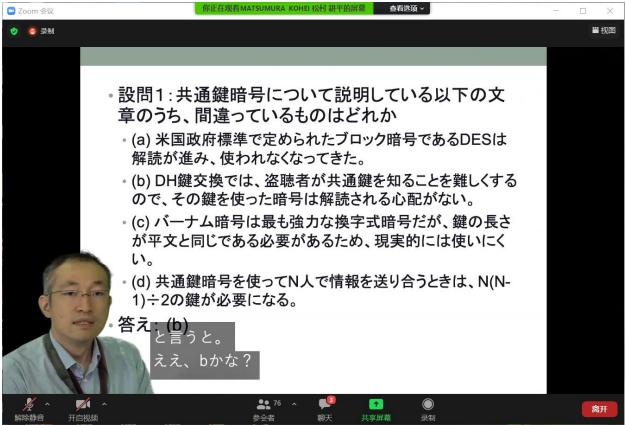
- ・設問3:リスクrisk・脅威・脆弱性の関係について説明 した以下の文章のうち、間違っているものはどれか
 - ・(a) 脅威の度合い(損害の大きさ)とリスクの大きさは比例する
 - ・(b) 脆弱性が多く発生すると、脅威の起こる確率が高くなり、 リスクが増大する
 - ・(c) 脆弱性の対策を行うと,脅威の起こる確率が低くなり,リ スクは軽減される
 - ・(d) 脆弱性の多さとリスクの大きさは比例しない

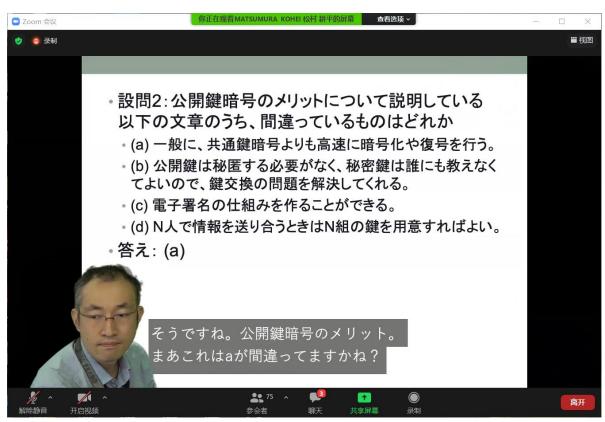


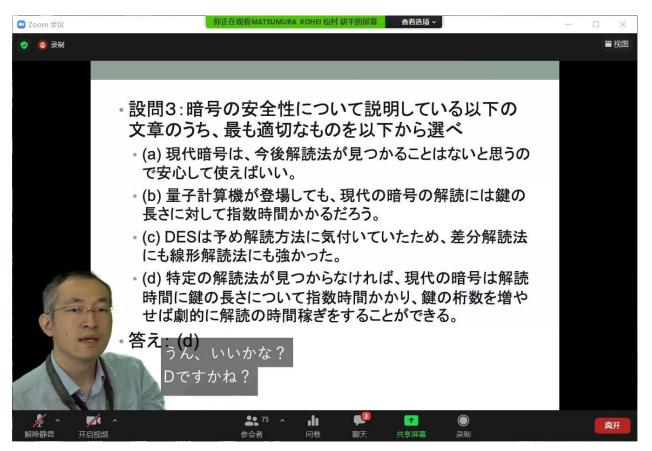


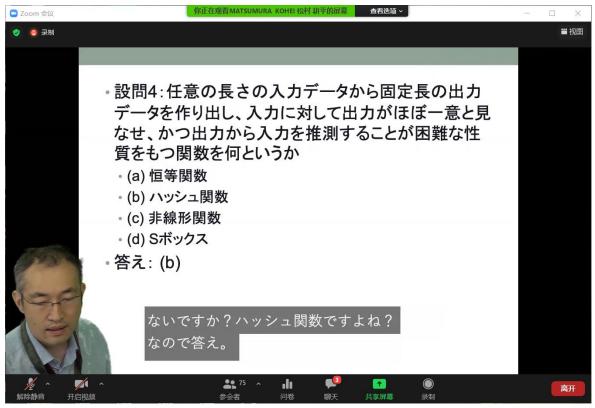


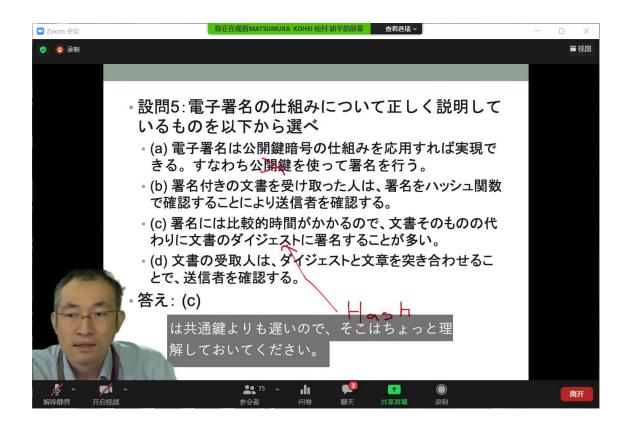


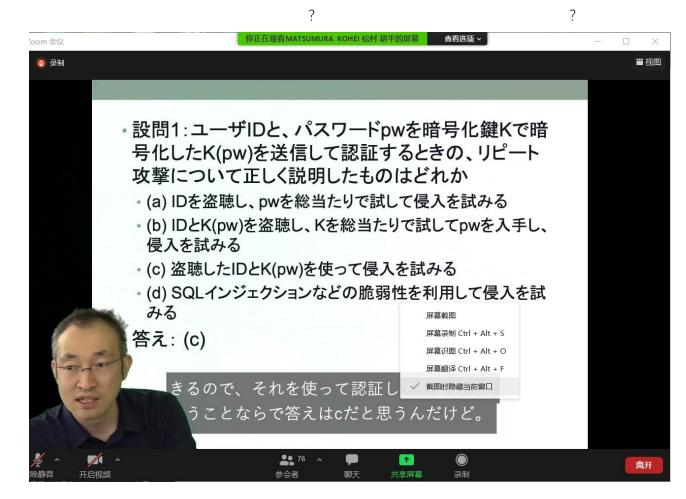


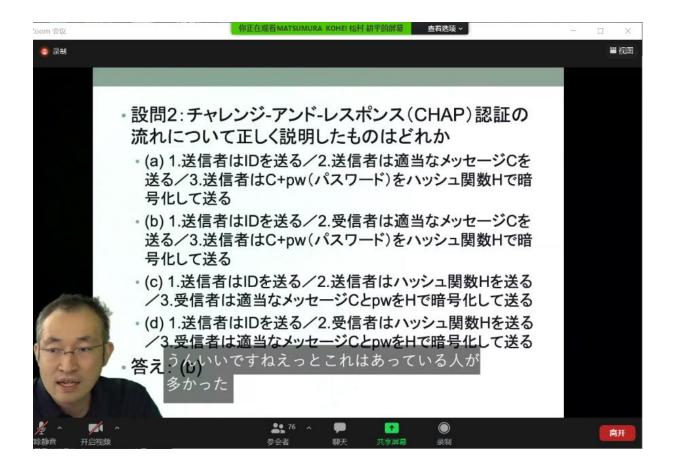


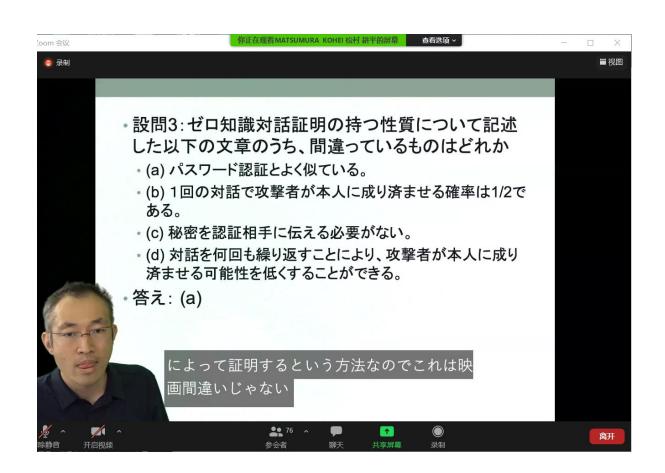


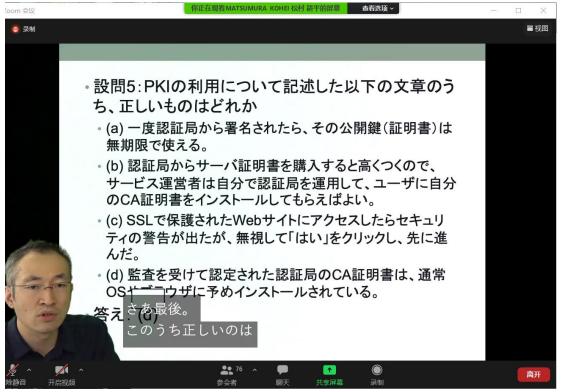


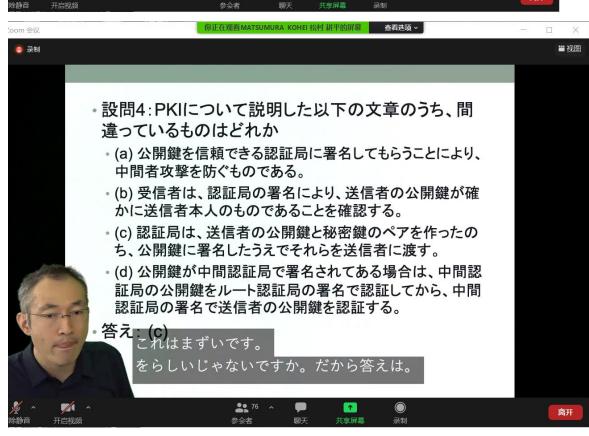


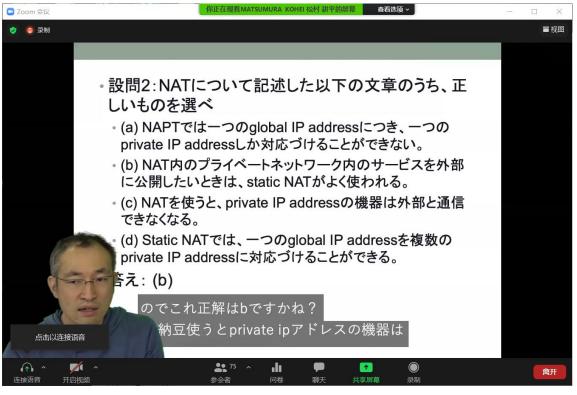


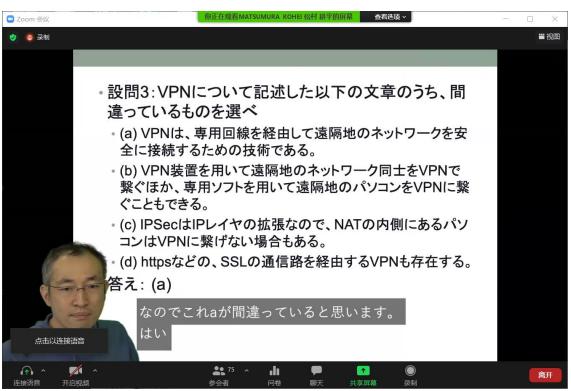


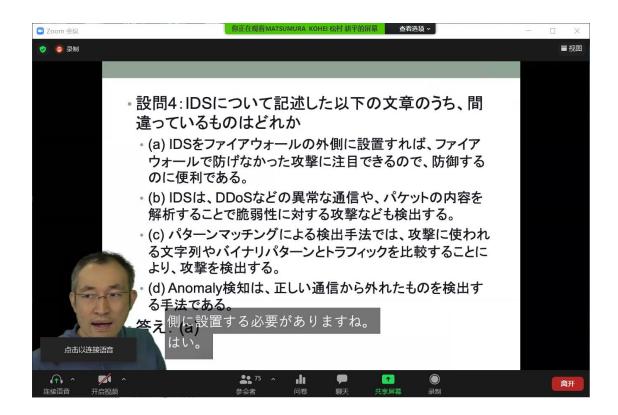












D

1.ファイアウォールに関する以下の文章のうち、間違ってい るものはどれか

ファイアウォールの主な機能の一つは、特定のネットワーク の特定のポートに対する通信を遮断することである。

21%

公開しているサービスに対する攻撃は、ファイアウォールにおけるポートの許可・不許可だけでは防ぐことができない。

38%

ネットワークをプライベートネットワーク、DMZ、外部ネットワークに分けた場合、公開するサービスは通常DMZに置く。

13%

29%

DMZは、外部からの攻撃に対して、通常プライベートネット ワークと同じくらい安心していい (守られている) と考えて よい。

